

ピースクラブ通信

No. 47

発行 社会福祉法人 ピースクラブ
 所在地 〒556-0014 大阪市浪速区大國1-11-1
 連絡先 TEL 06-66647-2007
 FAX 06-66647-2008
 Eメール peaceclub@s2.dion.ne.jp
 H・P http://www.ab.auone-net.jp/~peace_c/

夢を追いかけて

八木

裕樹
恵里香

長年、温めてきた夢を実現する時がきました。

例えば、約10年前に岸本さんから紹介されたオーストラリア土の宿から繋がっている気がします。
 南半球の南十字星、ブラネタリウムよりも美しい天の川の下、カラフルな鳥たちのユニークな鳴き声中、自然に囲まれての生活。
 ピースのメンバーと行った地球のお臍と言われるウルル（エアーズロック）。

360度まわるとい地面に囲まれ、ちっちゃなちっちゃな自分がぼつんと立ってる。

もうそれだけで人間のちっぽけさと地球の丸さ、大きさに感動し、全てが削ぎ落され、最後にただ、♡ありがとう♡という満たされた気持ちでいつぱいに・・・。
 人生観が変わった場所です。
 土の宿では、世界中からのゲストへのおもてなし。
 土の宿を支える現地

の人たちの温かいサポートの下で本場にいろいろな経験をさせていただき、自然とこんな生活ができたらしいのに・・・と思うようになりまし。

オーストラリアを後にフランスの酪農家でのフーム体験。ここでは本場のチーズに出会い、動物、植物、そして人間が全て繋がっている営みを体感し、酪農に興味を持った私たちは日本に帰国後、北海道で酪農研修をし、フランスとのギャップに愕然とはしましたが、厳しい肉体労働と日本での

酪農の現実を少しですが経験できました。これまで見てきたもの、感じてきたもの、想いはたくさんあります。それをカタチにする場所を長い間探していた、今回縁があり、岡山の美咲町というところへたどり着きました。

兄、春樹の幼稚園入園もあり、このタイミングになりました。
 牛を放牧し、鶏や山羊、豚などの家畜を飼い、野菜を育て、米を作ります、全てが無駄なく繋がる循環農業を目指し、この恵みを美味しく料理し、お客さんに食べてもらい、宿泊もできる様な場所を

創って行きたいと思っ
 ています。
 とにかく頑張ります!!
 全てが手探りの挑戦
 ですが、一度きりの人生、
 毎日を生懸命、
 大切に積み重ねて行きたい
 と思います。

ピースのみんなと出会って、もう13年ぐら
 いになるかなあ。
 (そのうち半分ぐらい
 はいなかったけど) 早
 かったのか、ながった
 のか、分かんないけど。
 その間に結婚、2児
 の親にもなったし。



ピースは大きなビルになつて、宮古島にもできて、。 やっぱりたくさん変化したんだあ。

ピースに来た時に、ぼくは、岸本さん、朝子さん、佐伯さんにピースの仕事を教わつて、そして、同時にみんなと過ごす楽しみを教わつた気がします。

はじめのうちは、岸本さんに憧れ、同じようになろうとやつてきたけど、みんなと世代が近い自分は友達のように接して行けばいいんだなあ、時にはけんかをしたり、嫌いなつたり、好きになつたりするけれど、一緒に年を重ねて行く事が出来たかなと思います。

だから、ピースが好きで仕事を出来た事をみんなに感謝します。

かじさんらが創られたピースというレールの上で自分なりに頑張つてきたつもりです。今度は自分たちの力を信じて、頑張つて行きたいと思います。 やつてみなけりや分

聞き取りインタビュー

ピースクラブ古参メンバーの一人、河野恭子さんにインタビューしました。

上 「キジムナー

やパン売りなどに引っぱりだこの恭子さんですが、どの仕事が好きですか？」

恭 「キジムナーも

ある程度好きやけど、

からない事だらけで、不安もあるけれど、一日一日を大事にごして行くことで道が開けていくと信じています。そして少しでも大きくなつてみんなに返して行けたらなと思います。

話し手 河野恭子
聞き手 上村編集員

パン売りのほうが好き。特に栗本鉄工、いろんなお客さんと対応できるから」

上 「海外旅行によく行かれるそうですが、

今までどこに？」

恭 「いろんなところ

つてるね！」

スリランカ、インド、ベルギー、オランダ、

オーストラリア、韓国：ピースから連れて行つてもらったのもあるし、個人で行つたのと。今年は？まだ、決まっていな

い！」

上 「休みの日は、何をされていますか？」

恭 「歯医者に通つてる。前の歯5本抜いたやろ。ほんで、なかに虫歯もあつて。入れ歯も合っていないから調整してる。



まだ、何回か行かない。それ以外は、ジグソーパズルをしたりして。趣味！」

上 「お母さんの河野えつこさんは、どうされていますか？」

恭 「着物の生地をほどこいたりして、カパンを作つたり、小物の製品を作つたりしている。

人に頼まれてやつたり、自分ので作つたり。月1回、ゆりえさんの散髪やみんなの耳掃除にピースクラブに来る。

車がなくなつたから、人に借りたりして来る。」

上 「最後にこれからやつてみたい事は、何ですか？」

恭 「もっとパンの名前を覚えて、お客さんに説明できるようにしたい。」

与太郎の 与太話

与太はやつぱり親兄弟が苦手だ。
親の愛情ってなんなん。
わからん。
兄弟って知らん。
俺はばあちゃん施設であつた義兄弟に育てられた。
ばあちゃん周囲の人に愛された。
今はあちやんたちに愛された経験があるから今の俺がいると思つている。
が、ある日自転車を俺のために買ってきた親父に、俺はホントに乗つていいの？とは思つた記憶はあるが、ありがとつは言えなかつた。
今思つて親父には悪いことをしたと思つている。
俺はとにかく親兄弟

が苦手だ。
これからも自分から会わないだろう。
トラウマがある。
できれば一緒にご飯は食べたくない。
障害者にとつて親孝行は...親より早く死ぬこと俺の親不孝は何なのか？大好きな阪本さんに目から火が出るくらい怒られた。
「それ違うよ、私は生きて欲しかった。私はどんな身体でも生きて欲しかった。もう二度とこんなこと言つたらあかんぞ。」
大好きな阪本のお母さんに泣かれた。
反省はしています。
でも好かんもんは好かん。
家族の愛情って微妙なことは48年間の人生のなかで理解しています。
でも俺は辛かつた。

愛がないと思えるあんならの行動や言動が本当に辛かつた。
そのおかげで俺は強くなれた。
親兄弟はあてにしてはいけなさと子供の頃からあなたに植え付けられた。
俺も結婚して家族ができた。
だからなおさらあなたに親不孝や。
最低でもあなたより長く幸せに生きてるねん。
それが阪本のお母さんが言う親孝行やなんぞでなんか微妙やわあ。



踊る 与太郎！

宮古島より

藤井 朝子

ご無沙汰しています。
宮古島の朝子です。
昨年10月より、皆さんに大阪に応援に行く機会を頂き、時々ピースクラブにお邪魔しています。
久しぶりの大阪でしたが、以前からピースに居たかのようにみんなに迎えてもらい嬉しかったです。
今回は、大きくなつた息子(岳)をピースクラブの皆さんに合わせたいと思い大阪に一緒に連れて来ました。
岳は、大阪の愛染橋病院で生まれ、ただ今16才です。

破水から3日もかかって、三三四グラムでやつとこさ生まれました。
生まれたばかりの岳をみんなで新生児室まで見に来てくれたり、ゆりえちゃん、おつくん、のぶくんやみんなに抱っこされて、毎日みんなのなかにいて大きくなりました。
岳が生まれてから気がついたのですが、左足の第4、5の指がくっついて生まれてきました。500人に1人と云われる多指症という奇形だそうです。
赤ちゃんの時、手術



しょうかホントに迷いました。考えた結果手術せずに今まで過ごしてきました。岳が小学校1年生の時でした。一平君という同級生が先生も全く気が付かなかった岳の足指に気が付き、私に聞いてきました。一平君「岳のお母さん、岳の足は何でくっついてるかあ？」

私「おばさんにもわからないけど、生まれた時からこういう足で、見た目は違うけど、歩けるし、走れるし、自転車も乗れる、泳げる。一平君に出来て、岳に出来ない事あるかなあ？」
一平君、しばらく考えて、「ないな」
私「じゃあ、一平君にお願いがあるけど、他のお友達も岳の足の事を言ったら、おばさんが今言った事を一平君が説明してちょうだいね。」
一平君「わかった。小学校1年生の一平君は、自分の足と違う岳の足指を見て不思議

でならず、私に聞いてきたと思います。それ以来、岳の足指について聞いてくる子供はなく、もちろんいじめもなく、今でも仲良く付き合っています。整形外科で聞いても見た目だけの事で体には何の支障もないという事だったので、500人に1人、選ばれた人として笑って過ごしています。生まれてから6才までピースクラブのみならずガイドヘルパーに行ったり、海外は韓国、オーストラリアまでも旅行に沢山行かせてもらいました。

宮古に移り住んでからも、岳の運動会に大阪から応援ツアーを組んで、小学校1年から6年まで毎年になぎやかな応援を楽しみました。町の中では、ちょっとした有名グループとなっていました。派手な応援に関わらず、かけっこはいつもピリで、私の遺伝子のせいかも知れませんが、ゆりえちゃんの「あ〜〜」という声が耳に残っております。(笑) でぶつちよだった岳は、背もぐんぐん伸びて、私の肩を肘おきにするという、ちよつとむかつく高校2年生になりました。



二十歳になったらピースクラブのみんなと成人のお祝いをしよう、と、木箱入りの泡盛を準備してあります。ピースクラブの皆さん、岳が大きくなるのを見守って下さりありがとうございます。みんなと過ごした時間は、岳の財産になっています。